

「障がいのある人もない人も暮らしやすい徳島づくりの
推進に関する協定」の締結について

障がいのある人もない人も暮らしやすい 徳島づくりの推進に関する協定について

1 趣旨

人生100年時代において、県民一人ひとりが100年という長い期間、より充実した生活を送るために、生涯にわたる学習が重要である。また、「障害者差別解消法」や「障がいのある人もない人も暮らしやすい徳島づくり条例」の施行を踏まえ、共生社会の実現に向けた取組を進めているところである。

こうした動きや、2020東京オリパラを見据え、県教育委員会は、障がいのある方々の学びについて、徳島県立障がい者交流プラザを拠点として県と一体となって広く福祉事業を展開している徳島県社会福祉事業団と協定を締結し、特別支援学校等での学びを活かし、生涯を通じた切れ目ない活動を支援する。

2 協定内容

(1) 目的

当協定は、障がい者の生涯を通じた多様な学びと活動を支援するため、相互の有機かつ緊密な連携の下、学校教育、社会教育、スポーツ活動、文化・芸術活動等を通じ、障がい者が生涯にわたり自らの可能性を追求できる環境を整え、地域における活躍の場を広げ、いきいきと暮らせる社会の実現に寄与することを目的とする。

(2) 協定者

- 徳島県教育委員会
- 社会福祉法人 徳島県社会福祉事業団

(3) 連携事項

- 学校教育に関すること
- 社会教育に関すること
- スポーツ活動に関すること
- 文化・芸術活動に関すること
- 障がいのある人とない人との交流等に関すること
- その他、協定者が必要と認める事項

3 協定締結日時及び場所

平成30年6月14日（木）午前10時30分 10階 中会議室

障がいのある人もない人も暮らしやすい 徳島づくりの推進に関する協定書（案）

徳島県教育委員会（以下「甲」という。）と社会福祉法人徳島県社会福祉事業団（以下「乙」という。）とは、障がいのある人が自立して社会参加し、自己の個性や能力を発揮することができる共生社会の実現に向け、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 当協定は、障がい者の生涯を通じた多様な学びと活動を支援するため、甲と乙相互の有機的かつ緊密な連携の下、学校教育、社会教育、スポーツ活動、文化・芸術活動等を通じ、障がい者が生涯にわたり自らの可能性を追求できる環境を整え、地域における活躍の場を広げ、いきいきと暮らせる社会の実現に寄与することを目的とする。

（連携事項）

第2条 甲と乙は、障がい者にかかる次の事項について、情報共有し、連携して取り組むこととする。

- （1）学校教育に関すること
- （2）社会教育に関すること
- （3）スポーツ活動に関すること
- （4）文化・芸術活動に関すること
- （5）障がいのある人とない人との交流等に関すること
- （6）その他、甲と乙が必要と認める事項

（実施方法）

第3条 甲と乙は、この協定に定める事項について、必要な場合には、事業計画書等を提出し、内容について調整の上、事業を実施するものとする。

（個人情報の保護）

第4条 甲と乙は、この協定の実施に当たり、個人情報の保護に十分配慮することとし、活動上知り得た情報を外部に漏らしてはならない。

（疑義の解決）

第5条 この協定に定めのない事項又はこの協定に関して疑義が生じた事項については、甲と乙が協議して定めるものとする。

（有効期間）

第6条 この協定の有効期間は、締結の日から平成31年3月31日までとする。

ただし、期間満了の日の1か月前までに、甲と乙のいずれかから書面で申出がなされない限り、期間満了日の翌日から更に1年間延長されるものとし、その後も同様とする。

本協定の締結を証するため、本書を2通作成し、甲と乙が記名押印の上、各自その1通を保有するものとする。

平成30年6月14日

甲 徳島県教育委員会

徳島県教育委員会教育長 美馬 持仁

乙 徳島県徳島市南矢三町2丁目1-59

社会福祉法人 徳島県社会福祉事業団

理事長 小谷 敏弘